



平成28年火災・救急・救助出動状況～火災・救急件数が増加～

問い合わせ 市消防本部・消防署 ☎0537⑤2119

市消防本部は、市内における平成28年中に発生した火災・救急・救助の概要を取りまとめました。

火災は前年より3件増え、14件発生しました。内訳は、建物火災が7件(増減なし)、枯れ草火災などのその他の火災が7件(4件増)です。主な出火原因は、火気取り扱いの不注意が多数を占めており、火災の損害額は732.6万円となりました。

救急出動件数は1204件で、搬送人員は1131人となります。そのうち6割を65歳以上の高齢者が占めています。救助出動件数は15件で、交通事故が6件、水難事故が4件、火災が2件、その他の事故が3件です。

救急車を本当に必要としている人のために「救急車の適正利用」と、住宅火災による死傷者を防ぐために「住宅用火災警報器の設置」をお願いします。

◇火災種別出動状況

区 分	平成27年	平成28年	増 減
建 物	7	7	0
林 野	0	0	0
車 両	1	0	-1
船 舶	0	0	0
その他	3	7	4
合 計	11	14	3

◇年齢区分別搬送人員

区 分	平成27年	平成28年	増 減
新生児	0	0	0
乳幼児	46	35	-11
少 年	30	45	15
成 人	353	342	-11
高齢者	656	709	53
合 計	1085	1131	46



「無許可」の不用品回収業者に注意してください

問い合わせ 環境下水道課 ☎0537⑤1162



不用品回収詐欺が増加
最近市内では、不用品(冷蔵庫、テレビ、布団など)の処分方法が分からず困っている人の心理に付け込んだ「不用品回収詐欺」が増加しています。「無料」と言いながら、高額な処分費を請求したり、処分を依頼していない高額な家具や家電を勝手に持っていったりする業者がいます。こうした悪質な不用品回収業者には、空き地などで回収している業者や市内を巡回して回収している業者などがあります。これらの業者の中には、回収した不用品を山などに投棄したり、環境対策をせずに不用品を破壊して土壌を汚染したりすることがあるため、のちに思わぬトラブルに巻き込まれることがあります。

相談先

「不当な請求について」
市消費生活センター
☎0537⑤1117
「処分方法について」
環境下水道課
☎0537⑤1162
環境保全センター
☎0548⑤0044

悪質業者には断固拒否



悪質な不用品回収業者を寄せ付けないためには、「無料」という言葉につられず、強引な業者でも、はっきりと断ることが大切です。万が一、不当に高額な回収費用を支払ってしまった場合には、取り返すことができないかもしれないので、すぐに市の消費生活センターに相談しましょう。

また、処分方法がわからない不用品は、販売店や市環境下水道課、環境保全センターへ相談しましょう。